

マタイ

16

# 真理を求め 証ししよう

マタイ福音書7章1～12節

山上の説教⑨

裁き・豚に真珠

## アウトライン

### 0. イントロダクション

I. 他者を裁く前に マタイ7:1~5

II. 聖なるもの マタイ7:6

III. 聖なるもの マタイ7:7~12

IV. まとめと適用

真理を求め、証ししよう





# 0. イントロダクション

ガリラヤ湖・山上の説教の丘

# メシアによる宣教は開始された

## ■ マタイ福音書4:17

この時からイエスは宣教を開始し、

**「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから」**

と言われた。

**イスラエルに生まれたメシアだけが、  
神との平和を地上にもたらされる**

# メシアの生涯

宣教 → 拒絶 → 弟子訓練 → 十字架へ



最後の晩餐

エルサレム入城

最後の弟子訓練

山上の変容

ペトロの信仰告白

五千人の食事

たとえ話

ベルゼブル論争

安息日(律法解釈)論争

メシア的奇跡

宣教開始

弟子の召命

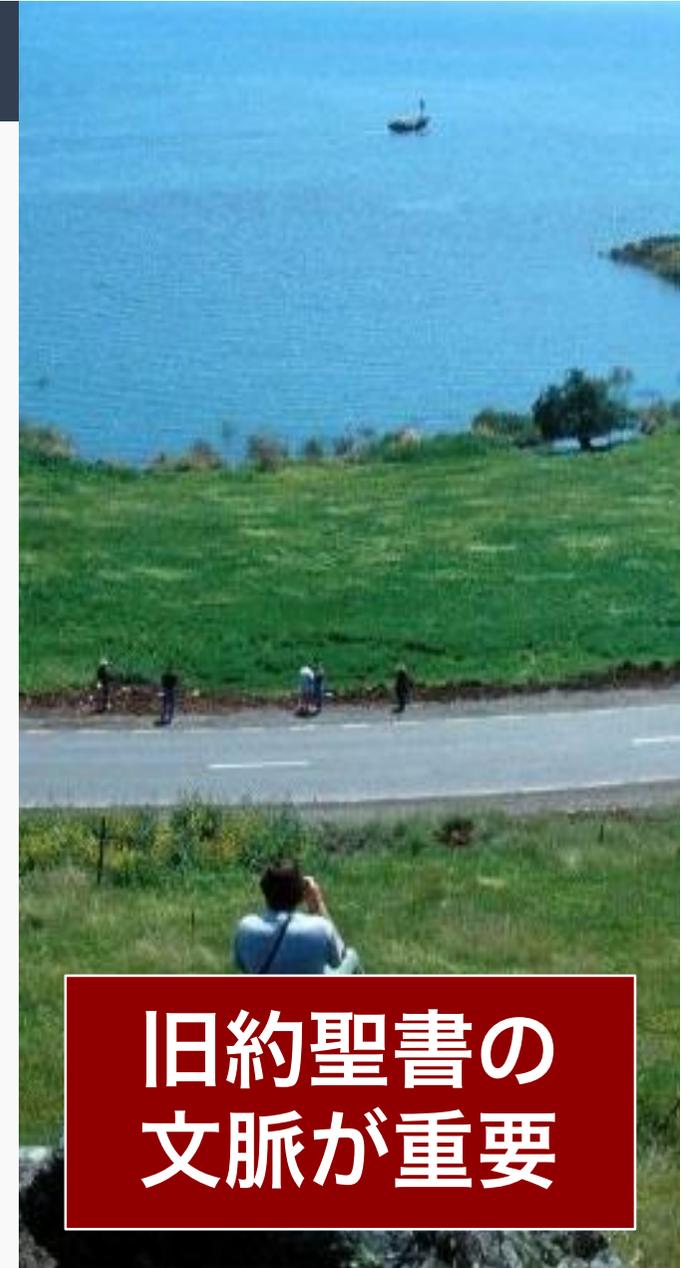
荒野の誘惑

バプテスマ



## 山上の説教とは？ マタイ5～7章

- ガリラヤ湖畔で語られた、イエスの**説教集**。  
→ 丘の上、もしくは湖面(ルカ6章)から
- パリサイ派の「**口伝律法**」の間違いを指摘。  
神の「**律法**」の真の意味と適用を教えられた。  
→ 十字架以前のこの時点は、**律法の時代**
- 「山上の説教(垂訓)」とは、  
→ メシアによる直々の**律法解釈!!**  
→ **イスラエル**に向けて語られた



旧約聖書の  
文脈が重要

口伝律法とは？

目張り巡

口伝律法

律法



## 偽善者たちの口伝律法

- 「偽善者」とイエスが厳しく非難したのは、  
→ パリサイ派、律法学者たち
- 彼らが重視したのは、律法に付け加えられた**口伝律法**  
→ 人間の勝手な言い伝えが、律法と同等以上に!!
- 主が定められた律法による裁きより、はるかに重い、**口伝律法**による裁きが、人々を苦しめていた。



Ⅰ. 他者をさばく前に

マタイ福音書7章1～5節

ガリラヤ湖

## 訓戒

### 裁きは自分に返る マタイ7:1~2

さばいてはいけません。自分がさばかれないためです。

あなたがたは、**自分がさばく、そのさばき**でさばかれ、**自分が量るその秤**で量り与えられるのです。

\*クリノー …裁く、判断する、治める

■**口伝律法**を強調する者たち自身が、

**口伝律法**によって裁かれることに!!

➔以後、イエスは続々と欺瞞を暴いていく



## 勧告

## 偽善者の欺瞞 マタイ7:3~4

あなたは、兄弟の目にあるちりは見えるのに、自分の目にある**梁**には、なぜ気がつかないのですか。

兄弟に向かって、『あなたの目からちりを取り除かせてください』と、どうして言うのですか。見なさい。自分の目には**梁**があるではありませんか。

■ パリサイ派が陥っていた状況への強烈な比喩。

**目の梁** → 体系化された膨大な**口伝律法**が彼らの霊的な目を塞いでいた!!

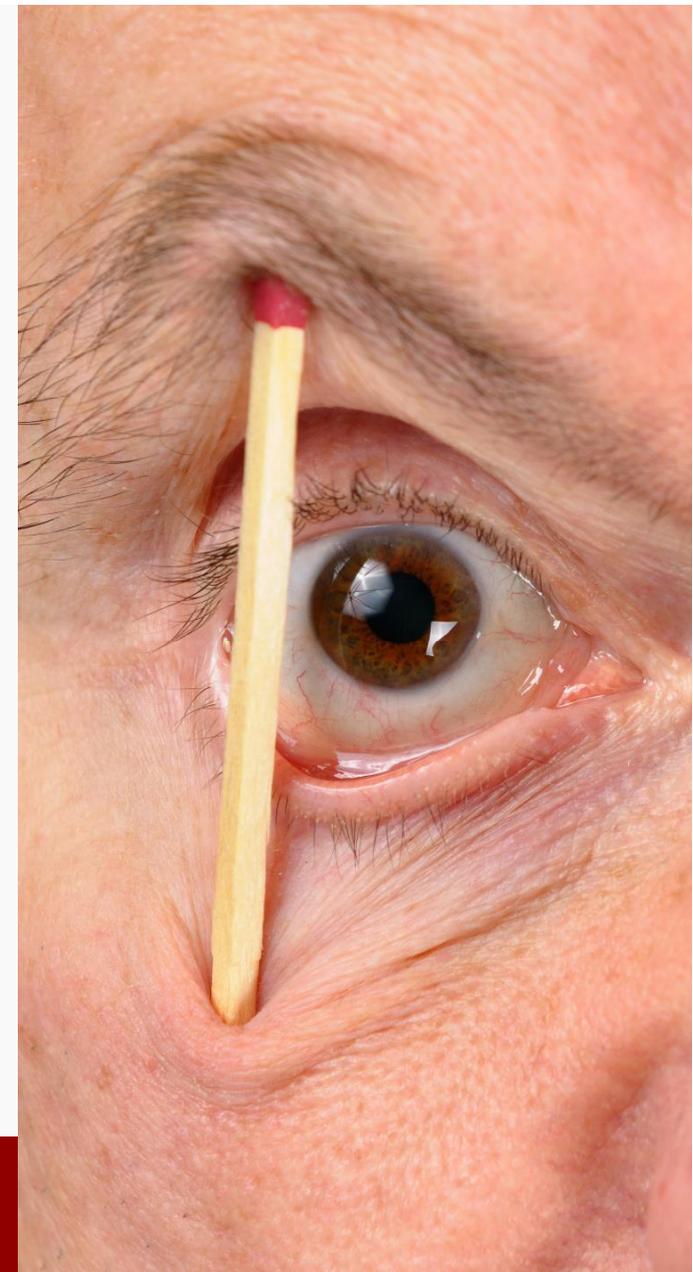


## 勧告 自分の梁を取り除け マタイ7:5

偽善者よ、まず自分の目から梁を取り除きなさい。そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目からちりを取り除くことができます。

- パリサイ人、律法学者に求められるのは、**口伝律法**をすべて捨て去ること。
- メシアはまさに、**口伝律法**を全否定して、律法の真の意味を人々に説き明かされた。

聖書の真の理解によって、靈的目は開かれる





## II. 聖なるもの

マタイ福音書7章6節

ガリラヤ湖畔・雨期

## 訓戒 聖なるもの マタイ7:6

聖なるもの\*を犬\*に与えてはいけません。

\*律法が、“聖”と定めるもの。

…十分の一、祭司のためのささげもの、  
祭壇、契約の箱、ナジル人、安息日、  
嗣業の土地、イスラエル、主の御名 etc  
例) 神殿に献げられたパン(出29:34)

→律法それ自体が、“聖なるもの”

\*けがれたもの。卑しい者。不信仰者。  
または異邦人を象徴(マタイ15:26)



## 訓戒

## 豚に真珠 マタイ7:6

また、**真珠\***を**豚\***の前に投げてはいけません。犬や豚はそれらを足で踏みつけ、向き直って、あなたがたをかみ裂くことになります。

\*黄金よりも希少価値があった(マタイ13:46)

\*けがれたもの。愚か者。

偶像礼拝者・異邦人を象徴。

「豚の鼻にある金の輪。

美しいが、たしなみのない女。箴言11:22」



# “聖なるもの” “真珠”とは？

- 一義的には、主がイスラエルに与えた**律法**
- **律法**を、偶像礼拝者の異邦人に与えるな。
- **メシア**は、  
まず、イスラエルのメシアとして来られ、  
イスラエルに**律法**を正しく教えられた。

マタイ15:26 すると、イエスは答えられた。  
「子どもたちのパンを取り上げて、  
小犬に投げてやるのは良くないことです。」





Ⅲ. さばいてはならない

マタイ福音書7章7～12節

ガリラヤ湖

## 奨励

### 求めなさい マタイ7:7~8

求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。

だれでも、求める者は受け、探す者は見出し、たたく者には開かれます。

「まず**神の国と神の義**を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。マタイ6:33」

「すべての人との**平和**を追い求め、また、**聖さ**を追い求めなさい。聖さがなければ、だれも主を見ることができません。ヘブル12:14」



求め続けなさい

叩き続けなさい

## 訓戒 子にあたえないもの マタイ7:9～10

あなたがたのうちのだれが、自分の子がパン\*を求めているのに石を与えるでしょうか。

魚を求めているのに、蛇\*を与えるでしょうか。

\*当時のパンは灰をかぶると石のようにも

\*当時はガリラヤ湖にウミヘビがいた？

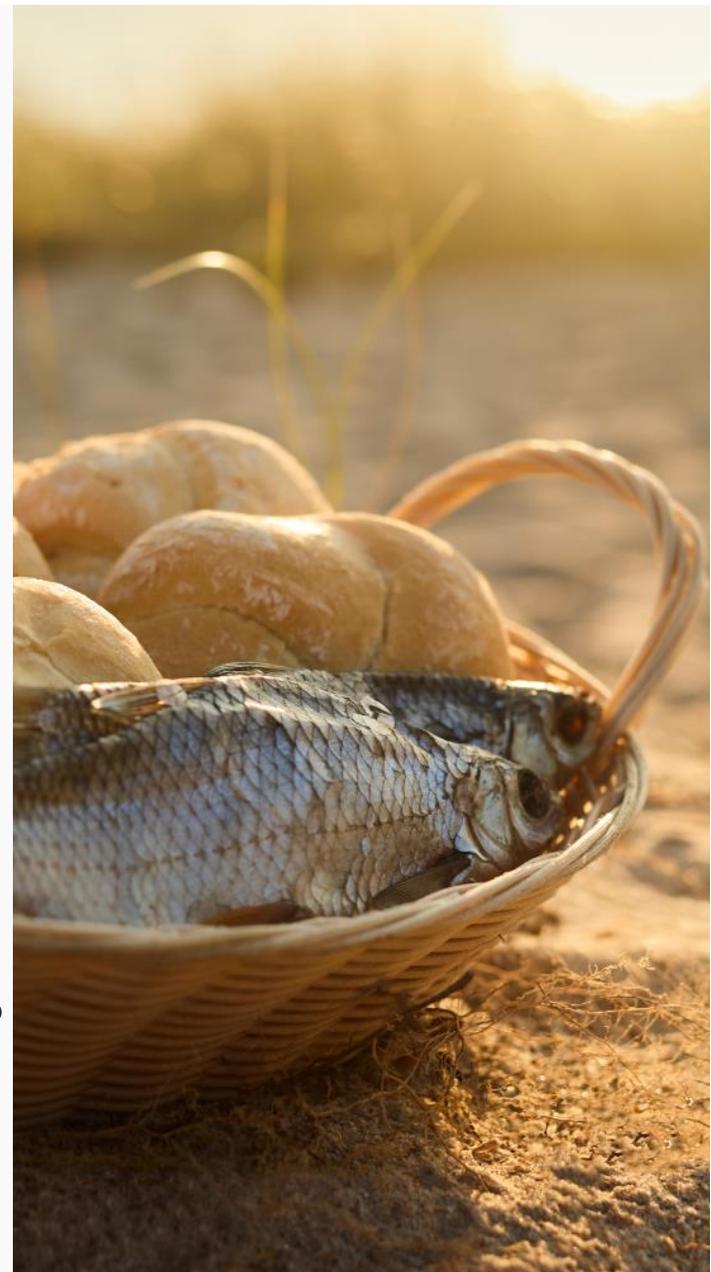


## 訓戒 悪い者すら マタイ7:11

このように、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っているのです。それならなおのこと、天におられるあなたがたの父は、ご自分に求める者たちに、良いものを与えてくださらないことがあるのでしょうか。

### 【小から大の議論】

悪い者すら、自分の子には良いものを与える。  
神が、求める者に与えられないわけがない。



## 奨励 黄金律 マタイ7:12

ですから、人からしてもらいたいことは何でも、あなたがたも同じように人にしなさい。これが**律法と預言者\***です。

### \*旧約聖書のこと

「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。レビ19:18」

■**愛**は、相手に求めるものではなく、自分から相手に**与えるもの**。



**真理を求めなさい!!**

**真理を得たなら実行しなさい!!**



IV. まとめと適用

真理を求め 主の愛を証ししよう

ガリラヤ湖

## 山上の説教の背景についての再確認

■ 中間時代にできた**口伝律法**が、人々の重荷となっていた。

➔ メシアを待ち望む信仰に立ち返らせたのが、先駆者ヨハネ

■ メシアはまず、イスラエルのメシアとして来られた。

➔ メシア自身が、正しく律法を解釈。口伝律法を否定。

① 裁くな …偽りの口伝律法で裁くな

② 聖なるものを犬にやるな …律法は第一にイスラエルのもの

③ 求めよ …メシアの語る真理を求めよ

## 今の時代への適用 ①裁いてはならない

**【原意】** 人の教えにすぎない、口伝律法による裁きを禁止

**【贖いは成し遂げられた】**

★ヨハネ3:17 神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。

**【教会時代の裁き】** …今の時代の裁きの基準は、キリストの愛の律法

★1 コリ5:12 外部の人たちをさばくことは、私がすべきことでしょうか。あなたがたがさばくべき者は、内部の人たちではありませんか。

➡外部の裁きは主に委ねる。教会内部の裁き(統治)は必要

## 今の時代への適用 ①裁いてはならない

**【クリスチャンへの裁き】** …懲らしめとしての裁きはある

★1コリント1:32 私たちがさばかれるとすれば、それは、この世とともにさばきを下されることがないように、**主によって懲らしめられる、**ということなのです。

**【世の終わりの裁き】** …再臨のメシアこそ、究極の裁き主

★ヤコブ5:9 兄弟たち。さばかれることがないように、互いに文句を言い合うのはやめなさい。見なさい。**さばきを行う方が戸口のところに**立っておられます。

★黙示録19:11 また私は、天が開かれているのを見た。すると見よ、白い馬がいた。それに乗っている方は「**確かで真実な方**」と呼ばれ、**義をもってさばき、**戦いをされる。

## 今の時代への適用 ②聖なるものを投げ与えるな

【原意】 …律法はイスラエルへの賜物。メシアは、まずイスラエルに。

【適用】 …贖いを成し遂げられたメシアこそ、**究極の聖なるもの**

■ 求めていない人に**聖なるメシアの福音**を与えても、「豚に真珠」

➡ 救いに飢え渴く人に出会わせられるよう、祈ろう

■ 使徒たちの伝道の原則は、公の場(会堂、家の教会、広場)での宣言

➡ 福音を受け取るかどうか。一人一人の自発性に委ねるしかない

## 今の時代への適用 ③求めなさい

**【原意】** …メシアの告げる真実の教えを求めなさい

**【適用】** …今求めるべきは、完全に啓示された主の御言葉

★黙示録22:17~19

渇く者は来なさい。いのちの水が欲しい者は、ただで受けなさい。

私は、この書の預言のことばを聞くすべての者に証しする。もし、だれかがこれにつけ加えるなら、神がその者に、この書に書かれている災害を加えられる。

また、もし、だれかがこの預言の書のことばから何かを取り除くなら、神は、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、その者の受ける分を取り除かれる。

## 救いか 滅びか ますます分断する世界にあって

### ■黙示録22:10～13

また私に言った。「この書の預言のことばを封じてはなりません。時が近いからです。」

不正を行う者には、ますます不正を行わせ、汚れた者は、ますます汚れた者とならせなさい。**正しい者には、ますます正しいことを行わせ、聖なる者は、ますます聖なる者とならせなさい。」**

「見よ、わたしはすぐに来る。それぞれの行いに応じて報いるために、わたしは報いを携えて来る。」

わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。」

## ★ 真理を求め 主の愛を証ししよう ★

- 世は混沌を深め、闇は深まるが、主が与えたチャンスでもある。  
例) ウクライナでのリバイバル。とどまり続けた小さな教会。
- 主の真理をますます求めよう。聖書の学び深めて行こう。  
知った真理を、実践しよう。隣人を愛し、主の愛を証ししよう。
- 世の裁きは主に委ね、主イエスの再臨を待ち望もう。  
地にある兄弟姉妹の交わりを、主の愛をもって育んでいこう。

**主を求め、主を信頼し、主を証ししていこう**

てん とう つみ  
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ  
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ  
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん  
③ 三日目に復活したこと、を信じます。

こんとんきわ せかい わたし しゅ しんり もと  
混沌極まる世界にあって、私は、主の真理をますます求めます。

せいしょ まな ふか みことば ちから  
聖書の学びを深めます。御言葉を力としてください。

ふくいん つ しゅ あい あか みたま たす  
福音を告げ、主の愛を証しします。御霊によって助けてください。

しゅ さいりん たし きぼう むね いた よ つか  
主の再臨の確かな希望を胸に抱きつつ、世に遣わしてください。

しゅ な いの  
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」